



図1 異なる品種のオリーブ果実^z
^z 収穫日は2019年10月24日【11ページ】

図2 異なる収穫時期のオリーブ果実^z
^z 品種は‘ミッション’【12ページ】



図3 イチゴ成熟果で吸汁するヒメナガカメムシ成虫
 スケールバーは5mmを表す 【13ページ】



図4 イチゴ瘦果を吸汁するヒメナガカメムシ成虫
 スケールバーは5mmを表す 【16ページ】



図1 2019年8月10日播種、無加温区の低温障害（花蕾が肥大せず開花しない）
（2020年2月5日撮影）【35ページ】



図2 2019年8月10日播種、無加温区の低温障害（葉の黄化）
（2020年2月5日撮影）【35ページ】



図8 2019年10月10日播種の開花期における葉色
左から3粒/月（慣行）、5粒/月、
7粒/月、出蕾時5粒、出蕾時7粒
（2020年4月16日撮影）【41ページ】



図9 葉色及びSPAD値の目安
SPAD値：上段左から50.5, 43.0, 31.5
下段左から23.2, 15.8, 12.9, 0
【41ページ】